

福祉サービス第三者評価 共通評価基準
自己評価シート① 基本情報

◆自己評価シート①「基本情報」（本シート）、自己評価シート②「自己評価表」をご記入ください。

【基本情報】

①施設・事業所情報

名称：社会福祉法人 ははのくに ひよこ乳児保育園		種別：保育所
代表者氏名：園長 狩野 典子		定員（利用人数）： 45 名
所在地：滋賀県長浜市小堀町66番地1		
TEL：0749-63-8892		ホームページ：http://www.h-hiyoko.jp/
〔施設・事業所の概要〕		
開設年月日 平成13年 4月 1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 ははのくに		
職員数	常勤職員： 14名	非常勤職員：17 名
専門職員	（専門職の名称） 保育士：27 名	看護師： 1 名
	調理師兼栄養士： 1 名	調理員： 1 名
	事務員： 1 名	
施設・設備の概要	（居室数）	（設備等）
	乳児室：2 保育室：1 調理室：1 調乳室：1 沐浴室：1 便所：3 他 、病後児保育棟、子育て支援センター・のんびりぴよっこ（長浜市今川町）	乳児室、保育室：床暖房 他

②理念・基本方針

<ひよこ憲章>
・気安さ・安心感を大切にし、家庭的な雰囲気のある保育園をめざす。また、管理・放任ではなく、子どもの発達に視点をあて、一人ひとりが大切にされる理想の保育を追求していく。
・父母の保育に対する願い、子育ての悩みをしっかりと受けとめ、子どもを中心に自由に意見を出し合い、学習を深め、共に育ち合えるような保育園にする。
・職員一人ひとりの意見が尊重され、力が存分に発揮でき、職員が生きがいを持って働けるような保育園にする。

③施設・事業所の特徴的な取組

乳児保育園（0～2歳児）として乳児保育の専門性を追求し、専門性の高い保育を提供したいと考えている。ゆるやかな担当保育により、保育者とのアタッチメント関係、信頼関係を構築し、0歳児から主体的に動けるように環境面（特に遊びの環境）を工夫し、環境保育に力を入れている。生後2カ月からの産休明け保育を行っているため、離乳食は特に力を入れており、子どもの咀嚼や嚥下の発達に合わせて、細かい配慮を行っている。また、地域子育て支援事業として、2008年には病後児保育事業を2024年には地域子育て支援拠点事業・子育て支援センターを開始し、地域の子育て支援にも力を注いでいる。

④第三者評価の受審状況

評価実施期間	年 月 日（契約日） ～
	年 月 日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	回（ 年度）

【自己評価の実施】

①担当者

担当者 園長 狩野 典子

②自己評価の実施体制等

例：施設長、主任(2名)による合議。2回(1回60分程度)打ち合わせ
園長、主任保育士、保育士、看護師 27名が各クラス（部署）で話し合い、その結果を各代表が持ち寄り、代表者会議にて評価、検討する。

③課題等

自己評価を実施したうえで全体に関する課題や疑問などがありましたらご自由にお書きください。

方針やマニュアルを職員に周知しているが、実際に自分が関わっていることに関しては正しく把握し、評価できているが、経営状況など関わっていないものは正しく把握できていないことが多い。分かりやすい周知の仕方の工夫が必要と思われる。